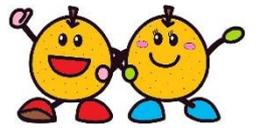
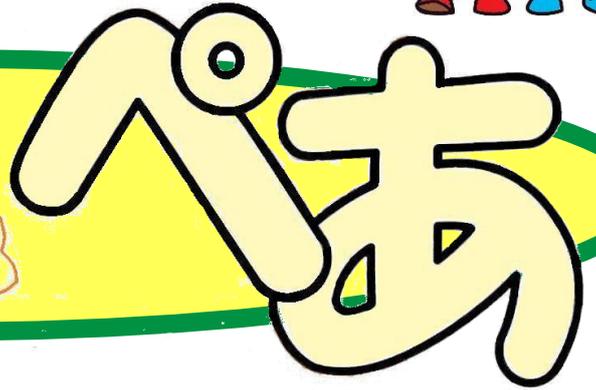


防災対策
みなおしてね!



男女共同参画だより
No.24平成26年春号



男女共同参画センター 利用者研修会

◇我が家・地域を守る防災対策

3月17日(月)平成25年度八千代市男女共同参画センター利用者研修会を開催しました。

この研修会は、男女共同参画センターを利用されている全ての登録団体を対象に、利用者の皆さんに男女共同参画センターの設置目的をご理解いただくとともに、より快適に施設を利用していただくために例年開催しています。

男女共同参画センターでは、より多くの市民の皆さんにセンターを利用していただけるよう「八千代市男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例施行規則」の一部改正を行い、平成25年4月1日から休所日を毎週月曜日から毎月第3日曜日に変更し、開所日を増やしました。

また、12月には利用者の皆様の利便性を考え、利用申請手続きにつきましても規則の一部改正を行いました。これにより、予約システムによる申請方法が一部変更となり、申請のためだけに来所しなければならないといった手間をとらずに済むようになりました。利用手続きの説明に続き、利用についての決まりごとなどをあらためて確認し、共通理解としました。

さらに今回は、「“巨大化する自然災害” 我が家・地域を守る防災対策」と題して、八千代市自主防災組織連絡協議会会長で、NPO 法人

千葉県防災士会理事でもある佐藤寛氏を講師にお迎えし、地域の防災について講演いただきました。

愛する人、大切な人を守るためには、自分自身の命を守ることが最優先です。

そのために日頃から自分でできる備えを

八千代市自主防災組織連絡協議会
会長 佐藤寛氏



「大きな地震の時には、家具の下敷きになり命を落とすこともあります。家具の転倒防止や窓ガラスや食器棚のガラスの飛散防止等の備えが、大切な家族を守るだけでなく、避難しなくても我が家に住み続けることができる家、家族の帰れる場所を守ることになります！」とのお話に、避難所より自分の家のほうが絶対に過ごしやすいはずと納得しました。

非常食と飲料水の準備では、長期保存の利く防災用の食料もありますが、少々値段が高めです。そこで日常の食材を用いた「使いながら備蓄法」を教えていただきました。

女性、こころの悩み電話相談

047-485-7333

毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時
(祝日：年末年始〔12月27日～1月4日〕を除く)
専門の女性相談員がうかがいます

男性のための電話相談

043-285-0231

(問合せ：千葉県男女共同参画センター 043-252-8036)
毎週火・水曜日 午後4時～8時
専門の男性相談員がうかがいます

男女共同参画の視点からの防災

◇やちよ男女共同参画プラン懇話会



さまざまな立場からの意見があり、真剣に話し合いました

2月4日(火)男女共同参画センター講習室において、「平成25年度やちよ男女共同参画プラン懇話会」を開催しました。

この会議は、男性や女性が抱える問題に関する施策の総合的かつ効果的な推進を図るため、毎年1回、市民公募及び学識経験者からなる懇話会委員にご出席いただき、意見交換を行うものです。

はじめに、やちよ男女共同参画プランに基づいて平成24年度に実施した事業の進捗状況について、「男女共同参画社会の形成についての市民への啓発を積極的に図るためには、市役所内部の連携はもちろん民間の施設や事業所等とも連携が必要ではないか」との意見がありました。

続いて、市内事業所における雇用環境や均等待遇に関する取り組み状況を把握するために実施した事業所調査については、「育児休暇や介護休暇の取得状況や、時間外勤務等について改善するためには行政の支援が必要」、「市民が有するニーズについて多くの課員や議員が理解し、八千代市における今後の課題と考えるべき」などの意見がありました。

また、今年度は、平成25年5月の内閣府男女共同参画局の「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」を受けて、女性や地域生活者の視点にたった防災についてどのように取り組んでいったらよいかということについて意見交換を行いました。

地域防災の向上を図る上で女性の果たす役割は重要であり、被災時或いは防災対策をするうえで女性や高齢者、地域生活者への配慮が必要であることから防災会議において男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立を図るため、防災会議に女性委員が必要であること。被災時の避難所運営については、地域との連携が最も重要になると考えられることから、自治会等で組織する自主防災組織及び避難所運営委員会との連携による避難所運営について、女性の意見をより多く取り入れるためにも、自主防災組織及び避難所運営委員会に女性が参加しやすい体制作りを望むなどの意見があり、「防災会議への女性委員の登用」と「地域との連携による避難所運営」についての2点をやちよ男女共同参画プラン懇話会からの意見として、会長名で市長に提出しました。



メンズ・キッチン 大賑わい

講師／八千代食文化探訪倶楽部代表 小野沢句子氏

◇八千代のなつかしい味 - ザ・男塾 -

2月21日(金)平成25年度“ザ・男塾”八千代の歴史をたどる！最終回を開催しました。

やちよ歴史探訪の締めくくりとして、地域の歴史に関わる「食」についても理解を深めようと、「ふるさと やちよ 食めぐり」と題して、八千代の郷土料理を研究していらっしゃる小野沢句子氏を講師にお迎えして、調理実習しました。

献立は、高津のとり飯・勝田のお平・八千代のお雑煮・メリケン粉焼きです。

高津地区では、八朔（はっさく）と子安講（こやすこう）の時にとり飯を作ります。肉は滅多に食べられないご馳走でした。米一升到茶碗一杯の醤油でシンプルな味が一番人気の「八千代のなつかしい味」に、「これは本



当に旨い！簡単だし家でも作ってみよう」と皆さん大満足。「八千代のなつかしい味は、美味しいものをお伝えするのが目的ではありません。お料理の後ろに隠れている物語をぜひ知ってください」と講師からのお話にもうなずいていました。

◇普段も使える災害時料理 - 男のだいどこ -

3月11日(火)に、男女共同参画センター登録団体の「男のだいどこ」さんが「東日本大震災から3年、この特別な日に心に残る調理実習をしましょう。災害時、男性も調理に携われるようにしておきましょう。」との講師の提案で、普段も使える災害時料理に取り組みました。



俺たちにまかせて！

災害で、水や火、調理器具が不足している中、いざという時に効率的で手間をかけずにできる調理法を学びました。

貴重な水は使い回しできるよう、米や野菜はポリ袋に入れて一緒に茹でます。ホットケーキミックスを使って蒸しパンも作れます。さばの缶詰を使った簡単カレー、缶詰はすぐ食べられるので、ストックしておくで大変役立ちます。パスタは予め水につけて柔らかくしておくと、1～2分で茹で上がり、あとはコンビーフと切ったキャベツを入れてまぜるだけ、驚きのエコ料理出来上がりです。

「ご飯は少し芯があるなあ…」とのボヤキに「被災時は贅言言っていられないの！」と先生から一言(^^;

平成 25 年度千葉県男女共同参画推進連携会議 全体会

女性の活躍推進と男性の育児参画

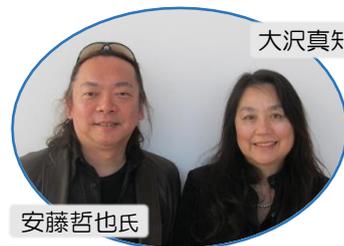
～あなたも一緒に意識のバージョンアップしてみませんか？～

平成 26 年 1 月 31 日(金)千葉市生涯学習センターで「平成 25 年度千葉県男女共同参画推進連携会議」が開催されました。

この会議は、職場・学校・地域・家庭などさまざまな分野において、男女共同参画の自主的な取り組みを促進するため設置された組織で、産業・地域・教育の 3 つの分野から 69 団体が参加しています。

全体会は、年に一度開催され、今回は日本女子大学教授で現代女性キャリア研究所所長でもある大沢真知子氏に「女性の活躍推進と男性の育児参画」と題してご講演いただきました。急激な高齢化による日本の潜在成長率の低下に歯止めをかけるためにも女性の就業促進が重要であるにもかかわらず、なぜ促進は進まないのか。他国から女性人材を無駄にしている「女性人材浪費大国＝日本」と言われている日本の現状をさまざまな統計データを基にお話いただきました。専業主婦願望が根強いとされているが、女性の離職理由は結婚や出産ではなく、キャリアの展望が見られないこと、将来に期待できないといった仕事への不満や行き詰まり感を理由にあげる人の方が多いとの統計結果が出ています。

後半は、NPO 法人
ファザーリング・ジャパン
パンファウンダー副
代表の安藤哲也氏と、
ファミリーマネジメ
ント、夫婦のパートナ
シップについて対談しました。



大沢真知子氏

安藤哲也氏

安藤氏は、「育児も、仕事も、人生も、笑って楽しめる父親を増やしたい」と年間 200 回の講演や企業セミナーなどで、全国を飛び回っているほか、「父親であることを楽しもう」をモットーに地域でも活動中です。

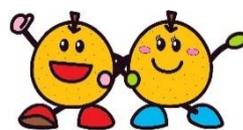
家庭も企業もそれぞれの理念がある。家庭における自分のミッションは、妻と話し合い、助け合うことを確かめながら続けることと話しました。

家庭のプロジェクトを達成させる意欲、パートナーの人生を応援する気持ちを大切にしながら、ワークライフバランスの取れた理想の社会構造に変えていくのは、老若男女みんながプレーヤーであるという、家庭・学校・社会による共働共育が大切です。

子どもの笑顔のために家庭をマネジメントできる父親を増やしたいと熱い想いを語っていました。

平成 26 年度 男女共同参画センター主催講座予定

- *パパ&ママ講座 (全3回)
～大きな手でごきげん赤ちゃん！～
5月17・24・31日(土)
- *男女共同参画週間事業 6月28日(土)
講談 いのちを守る(仮題)
女流講談師 神田織音さん
講演 我が家と地域を守る防災対策
防災士 佐藤寛さん
- *健康づくり講座
- *女性のための再就職応援セミナー
- *男の地域デビュー応援講座 etc



平成 26 年度も
いろんな講座を予定
しています。
参加してね！

発行：八千代市

男女共同参画課 ☎047-485-7088

男女共同参画センター ☎047-485-6505

住所：八千代市八千代台南 1-11-6

